

◎原 著

(成人病学分野)

膵線維化と膵液中フィブロンクテン

原田英雄, 越智浩二, 妹尾敏伸, 三宅啓文,
名部誠, 木村郁郎
胆と膵, 10(12):1687-1690, 1989.

慢性膵炎の治療法の開発に関する研究

原田英雄, 竹内正, 平山亮夫, 中村光男,
小泉勝, 西村興亜
厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 平成
元年度研究報告, pp8-11, 1990.

膵の線維化に関する研究

原田英雄, 越智浩二, 妹尾敏伸, 松本秀次,
田中淳太郎
厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 平成
元年度研究報告, pp36-38, 1990.

膵液中プロスタグランディン測定による慢性膵炎
の病態の研究

原田英雄, 田中淳太郎, 越智浩二, 松本秀次,
妹尾敏伸, 三宅啓文
厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 平成
元年度研究報告, pp107-110, 1990.

消化器疾患の温泉療法—新しい手法を用いた検討—

原田英雄, 田中淳太郎
温泉医学, 日本温泉気候物理医学会編,
pp252-255, 1990.

ERCPの手技—価値あるERCPを求めて

原田英雄
消化器内視鏡, 2(5):653-658, 1990.

膵性糖尿病の治療指針

原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎
綜合臨牀, 39(8):2085-2088, 1990.

大腸ポリープの臨床的検討

越智浩二, 原田英雄, 松本秀次, 妹尾敏伸,
田中淳太郎, 立花英夫, 穂山恒雄, 中井睦郎
環境病態研報告, 61:36-40, 1990.

消化器疾患における飲泉療法の再評価

田中淳太郎, 妹尾敏伸, 松本秀次, 越智浩二,
原田英雄
環境病態研報告, 61:73-78, 1990.

膵性糖尿病の合併症

越智浩二, 立花英夫, 松本秀次, 妹尾敏伸,
田中淳太郎, 原田英雄
環境病態研報告, 61:79-88, 1990.

急性膵炎の発症原因の検索中に発見された小膵癌
の検討

松本秀次, 越智浩二, 田中淳太郎, 立花英夫,
妹尾敏伸, 原田英雄, 壺井圭一, 三宅啓文,
木村郁郎
環境病態研報告, 61:123-128, 1990.

血中各種膵酵素の検討—加齢の影響と膵疾患検出
能を中心に

妹尾敏伸, 原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎,
松本秀次, 壺井圭一, 三宅啓文, 木村郁郎
アミラーゼ研究会報(中国・四国地区),
pp18-22, 1990.

共同研究

稀な成因による慢性膵炎の検討

本間達二, 原田英雄, 建部高明, 古味信彦
厚生省特定疾患難治性膵疾患調査研究班, 平成
元年度研究報告, pp5-7, 1990.

膵炎の経過と合併症

水本龍二, 原田英雄, 馬場忠雄, 羽生富士夫
肝胆膵, 20(2):301-315, 1990.

非ステロイド性抗炎症剤による胃・十二指腸病変に対するH₂受容体拮抗剤ranitidineの予防効果
小林絢三, 水島裕, 原田英雄
臨床成人病, 20(2) : 253-264, 1990.

Classifications of pancreatitis and definition of pancreatic diseases.

Sarles, H., Adler, G., Dani, R., Frey, C., Gullo, L., Harada, H., Martin, E., Norohna, M. and Scuro, LA.
Digestion 43 : 234-236, 1989.

多彩な消化管病変を呈した大腸アミロイドーシスの1例

切塚敬治, 河野厚, 古谷裕道, 郡山健治, 姫井成, 福島泰資, 塩見文俊, 山本満雄, 森将晏, 原田英雄
神戸市立病院紀要, 28 : 197-202, 1989.

慢性膵炎の長期経過—疼痛とquality of life

三宅啓文, 国近啓三, 岡浩郎, 石橋忠明, 木村郁郎, 越智浩二, 原田英雄
胆と膵, 11(2) : 139-144, 1990.

(基礎環境病態学分野)

Inhibitory effect of liposomes containing sulfatide or cholesterol sulfate on syncytium formation induced by bovine immunodeficiency virus infected cells.

Watarai, S., Onuma, M., Yamamoto, S. and Yasuda, T.
J. Biochemistry, 108 : 507-509, 1990.

リポソーム法

保田立二

新生化学実験法講座, 第8巻, 細胞内情報と細胞応答, pp22-26, 1990.

リポソーム免疫測定法の現状

保田立二, 梅田衛
臨床検査, 34 : 868-871, 1990.

イムノトキシン, イムノミサイル

保田立二
生化学辞典(第2版), 東京化学同人, 1990.

第5章 細胞への遺伝子および高分子物質の導入

第7節 リポソーム

井谷照, 保田立二
最新動物細胞実験マニュアル(小田・大石・谷口編) エル・アイ・シー, pp298-302, 1990.

第4回プリンスストンリポソーム会議の印象記

保田立二
NEW NL LIPIDS, 1 : 10-12, 1990.

リポソームと免疫

保田立二
油化学, 印刷中

共同研究

Location of membrane-bound hapten with different length spacers.

Kimura, K., Arata, Y., Yasuda, T., Kinoshita, K. and Nakanishi, M.
Immunology, 69 : 323-328, 1990.

Analaysis of the molecular requirements for T cell recognition and activation by using Ia-containing lipid vesicles and stopped-flow fluorometry.

Odaka, C., Utsunomiya, N., Nakanishi, M., Arata, Y., Manabe, S., Yasuda, T. and Tadakuma, T.
International Immunology, 2 : 509-514, 1990.

Monoclonal antibody specifically directed to sialyl $\alpha 2 - 3$ Gal $\beta 1 - 4$ GlcNAc residue in sialylparagloboside antigen (IV3 (NeuAc) nLc4Cer, Type II chain), detected in human gastric carcinoma cells.

Suzuki, Y., Nishi, H., Hidari, K., Hirabayashi, Y., Matsumoto, M., Watarai, S., Yasuda, T., Nakayama, J., Maeda, H., Katsuyama, T., Kanai, M., Kiso, M. and Hasegawa, A.
J. Biochemistry, 109 : 354 - 560, 1991.

アドレマイシン封入温度感受性リポソームの脂質組成変更に伴うADM放出率と腫瘍集積性の変化
高橋孝之, 熊井浩一郎, 石引久弥, 阿部令彦, 多田隈卓史, 保田立二, 富田敏夫
Drug Delivery System, 5 : 267 - 272, 1990.

Type1線毛レセプター構造の解析

小林直樹, 友近健一, 金政泰弘, 保田立二
Bacterial Adherence, 研究会講演集 印刷中

糖蛋白質糖鎖由来オリゴ糖プロブライブラリーを用いた尿路感染症患者由来大腸菌の糖鎖特異的付着性の解析

水落次男, 加藤真理, 川合可子, 浜子二治, 千谷一, 友近健一, 小林直樹, 金政泰弘, 保田立二

Bacterial Adherence, 研究会講演集 印刷中

(三朝分院内科)

気管支喘息の発作時病態と抗アレルギー薬の適応
谷崎勝朗, 周藤眞康
臨床と研究, 67 : 261 - 264, 1990.

気管支喘息の臨床分類とその気道細胞反応の特徴
谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久,

御船尚志, 竹山博泰, 厚井文一, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
アレルギー, 39 : 75 - 81, 1990.

若年者気管支喘息の予後と気道細胞反応

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志, 奥田博之, 曾田益弘, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
医学と生物学, 120 : 203 - 206, 1990.

呼吸器疾患の温泉療法

谷崎勝朗
温泉医学 (日本温泉気候物理医学会編)
pp206 - 209, 1990.

老年者気管支喘息の予後と気道細胞反応

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志, 奥田博之, 曾田益弘, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
医学と生物学, 120 : 251 - 253, 1990.

Clinical effects of spa therapy on patients with bronchial asthma. Comparison between immediate and distant effects of spa therapy.

Tanizaki, Y., Sudo, M., Kitani, H., Kawauchi, K., Mifune, T., Okuda, H., Soda, M., Takahashi, K. and Kimura, I.
: J. J. A. Phys. M. Baln. Clim.
47 : 99 - 104, 1990.

慢性閉塞性呼吸器疾患の温泉療法—総合的並びに個々の温泉療法の効果—

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久
公害健康被害補償予防協会委託業務報告書
(中央温泉研究所) pp73 - 86, 1990.

Distant effects of spa therapy on steroid-dependent intractable asthma.

Tanizaki, Y., Sudo, M., Kitani, H., Kawauchi, K., Mifune, T., Okuda, H., Tada, S., Takahashi, K. and Kimura, I.

Papers of the Institute for Environmental Medicine, Okayama University Medical School, 61: 1-6, 1990.

慢性呼吸器疾患の温泉療法—1989年度入院症例を対象に—

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
環境病態研報告, 61: 7-15, 1990.

Basophil reactivity to anti-IgE and calcium ionophore A23187 in patients with bronchial asthma.

Tanizaki, Y., Sudo, M., Kitani, H., Kawauchi, K., Mifune, T., Okuda, H., Komagoe, H., Tada, S., Takahashi, K. and Kimura, I.

Papers of the Institute for Environmental Medicine, Okayama University Medical School, 61: 16-22, 1990.

細気管支領域に病変を有する慢性閉塞性呼吸器疾患の臨床的検討

周藤眞康, 御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 61: 23-29, 1990.

典型的な臨床症状を呈さない肺結核症に対する気管支肺胞洗浄法(BAL)の診断的意義

御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 周藤眞康, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 61: 30-35, 1990.

気管支喘息の発症病態における好酸球の臨床的意義

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
環境病態研報告, 61: 89-97, 1990.

気管支肺胞洗浄液(BALF)中に高度の好中球増多の見られたアトピー型の1例

河内和久, 御船尚志, 貴谷光, 周藤眞康, 谷崎勝朗, 片岡久和, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
環境病態研報告, 61: 129-133, 1990.

三朝温泉地の気候について(第12報)

松原扶美恵, 遠藤裕井, 周藤眞康, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 61: 147-167, 1990.

温泉医療の動向と課題, 3.保養地療法の実際と効果—喘息, Asthma—

谷崎勝朗

温泉と健康づくり(健康と温泉Forum実行委員会) pp20-25, 1990.

高齢者気管支喘息の臨床病態—気道遊走細胞による検討

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志, 奥田博之, 高橋清, 木村郁郎
日老医誌, 27: 589-594, 1990.

Release of heparin-like substance and histamine from basophilic leukocytes separated by counterflow centrifugation elutriation.

Tanizaki, Y., Sudo, M., Kitani, H., Kawauchi, K., Mifune, T., Takahashi, K. and Kimura, I.

Jpn. J. Med. 29: 356-361, 1990.

ユスリカ喘息における交差反応性の検討—オオユスリカ, アカムシユスリカ, セスジユスリカの比較検討—

貴谷光, 御船尚志, 河内和久, 岡崎守宏, 谷崎勝朗, 高橋寿保, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎, 石井明

岡山医学会雑誌, 102: 1043-1050, 1990.

共同研究

ユスリカ喘息

石井明, 松岡博之, 谷崎勝朗, 貴谷光

臨床医, 16: 364-367, 1990.

(三朝分院産科婦人科)

岡山大学医学部三朝分院における妊婦水泳—第3報—妊婦水泳が母児の循環器系に与える影響について

奥田博之, 高取明正, 近藤裕司, 坂田旬子, 吉田佐智江, 谷崎勝朗
環境病態研報告, 61: 41-43, 1990.

サーモグラフィによる冷え症の病態生理学的検討
高取明正, 奥田博之, 関場香, 谷崎勝朗

環境病態研報告, 61: 46-53, 1990.

(共同研究)

子宮頸癌に対する維持化学療法—子宮頸癌化学療法第1次研究5年治癒成績—

杉森甫, 秋谷清, 泉陸一, 奥田博之, 鈴木忠雄, 関谷宗英, 野口浩, 長谷川和男, 林茂, 野田起一郎

Oncology & Chemotherapy 6: 43-52, 1990.

高松, 足守地区における過去5年間の子宮癌集団
検診状況について

松友早苗, 奥田博之
岡山県国民健康保険診療施設研究発表会誌,
26: 14-17, 1990.

子宮頸癌CDDP動注化学療法におけるFOS-FOMYCIN併用の腎毒性軽減について

須賀清博, 中桐善康, 錦織恭子, 大村裕一, 難波克与, 広瀬徹, 永原正夫, 盧興泰, 奥田博之, 関場香

日本産科婦人科学会中四国会誌, 39: 112-117, 1990.

広汎性子宮全摘術後疼痛に対するブプレノルフィン持続硬膜外注入法の評価

大村裕一, 中桐善康, 錦織恭子, 難波克年, 広瀬徹, 永原正夫, 盧興泰, 奥田博之, 関場香

日本産科婦人科学会中四国会誌, 39: 118-121, 1990.

◎講 演

- (成人病学分野)
- シンポジウム
Therapy of acute pancreatitis—Clinical trials with trypsin inhibitors.
In Symposium II : Therapy of acute pancreatitis.
Hideo H.
Fourth Meeting of the International Association of Pancreatology
(長崎) (1990年9月)
- 消化器内視鏡の進歩—膵癌の早期診断
越智浩二, 田中淳太郎
第57回日本消化器内視鏡学会中国四国地方会
(広島) (1990年11月)
- パネルディスカッション
“消化器疾患とプロテアーゼインヒビター”
—慢性膵炎における蛋白分解酵素阻害剤の臨床効果と膵液の生化学的变化—
越智浩二, 田中淳太郎
第32回日本消化器病学会大会(奈良)
(1990年10月)
- 特別講演
膵臓について
越智浩二
鳥取県職員等診療放射線技師講習会(倉吉)
(1990年9月)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
府中市医師会学術講演会(府中)(1990年2月)
- 慢性膵炎の病態と治療(教育講演)
原田英雄
第5回中国漢方医学シンポジウム(北京)
(1990年2月)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
第2回栃木県慢性膵炎研究会(宇都宮)
(1990年3月)
- 慢性膵炎の経過と治療
原田英雄
香川県消化器談話会(高松) (1990年5月)
- 慢性膵炎の治療—食事療法を中心に
原田英雄
鳥取県栄養士研修会(鳥取) (1990年8月)
- 慢性膵炎の病態と治療
原田英雄
備前地区医師会学術講演会(備前)
(1990年9月)
- 慢性膵炎の病態と治療—最近のトピックス
原田英雄
山形市医師会学術講演会(山形)
(1990年9月)
- 一般講演
膵の線維化に関する研究
原田英雄, 越智浩二, 妹尾敏伸
厚生省難治性膵疾患調査研究班平成元年度第2回総会(東京) (1990年1月)
- 慢性膵炎の治療法の開発に関する研究
原田英雄, 竹内正, 平山亮夫, 中村光男, 小泉勝, 西村興重
厚生省難治性膵疾患調査研究班平成元年度第2回総会(東京) (1990年1月)
- 血中各種膵酵素の検討—加齢の影響と膵疾患検出能を中心に
妹尾敏伸, 原田英雄, 松本秀次, 田中淳太郎
越智浩二, 三宅啓文, 木村郁郎

中国四国アミラーゼ研究会 (岡山)
(1990年2月)

(1990年7月)

最近経験した小膵癌の1例

立花英夫, 越智浩二, 松本秀次, 田中淳太郎,
原田英雄
鳥取県中部医師会第6回臨床医学研究会
(倉吉) (1990年2月)

血中各種膵酵素の検討—加齢の影響と膵疾患検出能を中心に

妹尾敏伸, 原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎,
松本秀次, 三宅啓文
第37回日本臨床病理学会総会 (東京)
(1990年10月)

慢性膵炎の病態と膵液中プロスタグランディン
田中淳太郎, 原田英雄, 越智浩二, 松本秀次
第76回日本消化器病学会 (東京) (1990年3月)

稀な成因による慢性膵炎の実態 (全国集計調査成績による)

田中淳太郎, 原田英雄
第54回日本消化器病学会中国四国地方支部例
会 (広島) (1990年11月)

胃粘膜血流におよぼす温泉水の効果

田中淳太郎, 原田英雄, 越智浩二, 松本秀次,
妹尾敏伸
第55回日本温泉気候物理医学会 (山梨)
(1990年4月)

共同研究

シンポジウム

膵炎の薬物療法—慢性膵炎の治療における蛋白分解酵素阻害剤の効果の生化学的背景

石橋忠明, 越智浩二
第76回日本消化器病学会総会 (東京)
(1990年3月)

慢性膵炎との鑑別が困難であった膵癌の1症例
越智浩二, 立花英夫, 松本秀次, 妹尾敏伸,
田中淳太郎, 原田英雄
第10回肝胆膵疾患研究会 (松江) (1990年5月)

急性膵炎の発症原因検索中に発見された小膵癌の検討

田中淳太郎, 原田英雄, 越智浩二, 松本秀次,
壺井圭一, 三宅啓文, 木村郁郎
第62回日本内科学会中国地方会 (米子)
(1990年5月)

稀な成因による慢性膵炎の検討

本間達二, 原田英雄, 古味信彦, 建部高明
厚生省難治性膵疾患調査研究班平成元年度第
2回総会 (東京) (1990年1月)

血中各種膵酵素値と加齢との関係

妹尾敏伸, 原田英雄, 越智浩二, 田中淳太郎,
松本秀次, 壺井圭一, 三宅啓文, 木村郁郎
日本老年医学会中国地方会 (米子)
(1990年5月)

(基礎環境病態学分野)

硫酸化脂質含有リポソームによるウシ免疫不全ウイルス合胞体形成の抑制

保田立二
文部省重点研究, エイズの総合的基礎研究,
班会議 (東京) (1990年1月)

膵線維化と膵液中prolyl hydroxylase

越智浩二, 原田英雄, 田中淳太郎, 松本秀次,
壺井圭一, 石橋忠明, 岡浩郎, 三宅啓文
日本膵臓学会第21回年次大会 (津)

免疫学的微小環境—抗原抗体の反応は生体膜上ではどのような因子で制御されているか

保田立二

第1回環境病態研セミナー(三朝)(1990年1月)

ウシエイズの実験的治療について

渡来仁

第3回環境病態研セミナー(三朝)(1990年3月)

硫酸化糖脂質(サルファタイド)のウシ免疫不全ウイルスに対するシンシチウム形成抑制作用

渡来仁, 小沼操, 山本哲, 川上善三, 保田立二

第109回日本獣医学会(東京)(1990年4月)

リボソームの医学への応用

保田立二

東京歯科大学セミナー(東京)(1990年6月)

スルファチド含有リボソームによる抗ウシ免疫不全ウイルスの検討

保田立二, 渡来仁, 小沼操

第62回日本生化学会大会(大阪)(1990年9月)

リボソームの医薬への応用

保田立二

摂南大学薬学部セミナー(枚方)(1990年10月)

ガングリオシドの抗原性について

保田立二

文部省重点研究, ガングリオシド, 公開シンポジウム(東京)(1990年12月)

共同研究

リボソームを用いた大腸菌線毛レセプターの解析

小林直樹, 友近健一, 室谷勝久, 保田立二, 金政泰弘

第62回日本細菌学会総会(徳島)(1990年3月)

リボソームを用いた新しいASO価測定法

—Liposome Lysis Assay:LLA—

富田敏夫, 梅田衛, 関昌志, 柴田英昭,

保田立二

第62回日本細菌学会総会(徳島)(1990年3月)

Leishmania donovani感染マウスに対するinosine analog及びその誘導体の治療効果

森重和久, 安治敏樹, 石井明, 岩藤久人, 綿矢有佑, 保田立二

第59回日本寄生虫学会(福岡)(1990年4月)

Fab'モノクローナル抗体結合アドレミアイシン封入リボソームの体内動態及び抗腫瘍効果

宇山一朗, 熊井浩一郎, 平畑忍, 清水宏史, 石引久彌, 阿部令彦, 多田隈卓史, 保田立二, 田川俊明, 長池一博

第6回日本DDS学会(長崎)(1990年7月)

F(ab')₂フラグメント化ヒトCEAモノクローナル抗体結合アドレミアイシン封入リボソームの抗腫瘍効果

宇山一朗, 熊井浩一郎, 平畑忍, 清水宏史, 石引久彌, 阿部令彦, 多田隈卓史, 田川俊明, 長池一博, 保田立二

第49回日本癌学会(札幌)(1990年7月)

Hanganutziu-Deicher(HD)抗原のひとつであるHD3(II3NeuGcLacCer)に対する単クローナル抗体の作製

若宮伸隆, 伊藤哲也, 王大慶, 加藤四郎, 栗村敬, 岡田則子, 渡来仁, 保田立二, 内貴正治

第49回日本癌学会(札幌)(1990年7月)

Type1線毛レセプター構造の解析

小林直樹, 友近健一, 金政泰弘, 保田立二

第4回Bacterial Adherence研究会(東京)(1990年7月)

糖タンパク質糖鎖由来オリゴ糖プロブライブラリーを用いた尿路感染症患者由来大腸菌の糖鎖特異的付着性の解析

水落次男, 加藤真理, 川合可子, 浜子二治,

千谷晃一, 友近健一, 金政泰弘, 保田立二
第4回Bacterial Adherence研究会(東京)
(1990年7月)

Analysis of type 1 fimbriae receptor
structure.

Kobayashi, N., Tomochika, K.,
Kanemasa, Y., Yasuda, T., and
Mizuochi, T.

IUMS Congress: Bacteriology &
Mycology (大阪) (1990年9月)

Leishmania donovani感染マウスに対するスルファ
モイルダブソン(SDDS)の治療効果について
森重和久, 安治敏樹, 石井明, 綿矢有佑,
保田立二

第32回日本熱帯医学会(横浜) (1990年10月)

Type1線毛反応性血清成分の解析

小林直樹, 友近健一, 保田立二, 室谷勝久,
廖節, 金政泰弘

第42回日本細菌学会中国四国支部総会
(宇部) (1990年10月)

Type1線毛保有菌と特異的に対応する血清成分の
解析

友近健一, 小林直樹, 廖節, 長町栄子, 室谷
勝久, 保田立二, 金政泰弘

第63回日本細菌学会総会(大阪)(1991年3月)

(三朝分院内科)

薬物誘発性喘息について

貴谷光, 河内和久, 周藤眞康, 谷崎勝朗
第23回岡山喘息研究会(岡山) (1990年1月)

RAにおける桂枝加附湯の臨床—短期投与におけ
る検討—

貴谷光, 谷崎勝朗

第4回関西リウマチ学会総会(出雲)
(1990年3月)

気管支喘息における気道細胞反応に関する臨床的
検討

谷崎勝朗, 周藤眞康, 貴谷光, 河内和久,
御船尚志

第87回日本内科学会講演会(東京)
(1990年4月)

気管支喘息における温泉療法の作用機序

貴谷光, 御船尚志, 河内和久, 周藤眞康,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎

第30回日本胸部疾患学会総会(東京)
(1990年4月)

気管支喘息における気道細胞反応の臨床的検討

御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 周藤眞康,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎

第30回日本胸部疾患学会総会(東京)
(1990年4月)

温泉治療学各論, 5. 呼吸器

谷崎勝朗

第11回温泉療法医研修会(山梨県石和温泉)
(1990年4月)

気管支喘息の温泉療法の年次推移—過去7年間の
入院症例を対象に—

御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 周藤眞康,
谷崎勝朗

第55回日本温泉気候物理医学会総会(山梨県
石和温泉) (1990年4月)

気管支喘息の温泉療法の遠隔成績

貴谷光, 御船尚志, 河内和久, 周藤眞康,
谷崎勝朗

第55回日本温泉気候物理医学会総会(山梨県
石和温泉) (1990年4月)

ステロイド依存性難治性喘息の気道細胞成分の検討

御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 周藤眞康,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
第2回日本アレルギー学会春季臨床集会
(東京) (1990年4月)

アスピリン喘息および薬物誘発性喘息の臨床的検討
貴谷光, 御船尚志, 河内和久, 周藤眞康,
谷崎勝朗
第62回日本内科学会中国地方会(米子)
(1990年5月)

加齢による気道細胞の変化
御船尚志, 河内和久, 貴谷光, 周藤眞康,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
第2回日本老年医学会中国地方会(米子)
(1990年5月)

喘息と温泉
谷崎勝朗
ローラークリニシャンズレター, 日本短波放
送(大阪) (1990年6月)

気管支喘息の臨床病態と気道液性および細胞性反
応について
谷崎勝朗
第9回広島喘息研究会(広島) (1990年6月)

難治性喘息の温泉療法
谷崎勝朗
アレルギー談話室, 山陽放送(岡山)
(1990年7月)

ハウスダスト(HD)による減感作療法とIgE,
IgG抗体の変動
岡崎守宏, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志,
谷崎勝朗
第25回日本胸部疾患学会中国四国地方会
(広島) (1990年7月)

慢性閉塞性呼吸器疾患の温泉療法
谷崎勝朗

大気汚染による健康影響に関する総合的研究
懇話会(東京) (1990年9月)

アレルギー疾患と臨床検査
谷崎勝朗
岡山県臨床検査技師会(岡山) (1990年9月)

保養地療法の実際と効果, 喘息
谷崎勝朗
温泉と健康フォーラム(前橋) (1990年10月)

Cellular response in airways of asthma pa-
tients sensitive to house dust. Relationship
to clinical asthma type.
Mifune, T., Kawauchi, K., Okazaki, M.,
Kitani, H., Tanizaki, Y., Tada, S.,
Takahashi, K. and Kimura, I.
: X III World Congress of Asthmology.
(前橋) (1990年10月)

Clinical study of midage allergy
Kitani, H., Mifune, T., Kawauchi, K.,
Okazaki, M., Tanizaki, Y., Tada, S.,
Takahashi, K., Kimura, I. and Ishii, A.
: X III World Congress of Asthmology.
(前橋) (1990年10月)

ハウスダスト(HD)による減感作療法とIgE,
IgG抗体の変動
岡崎守宏, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志,
谷崎勝朗
第63回日本内科学会中国地方会(山口)
(1990年11月)

マスト細胞/好塩基球:最近の話題(パネルディ
スカッション), ヒスタミン遊離と形態
谷崎勝朗
第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

ダニ喘息における気道出現細胞の検討

(1990年11月)

岡崎守宏, 貴谷光, 河内和久, 御船尚志,
谷崎勝朗, 宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村
郁郎

共同研究

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

慢性間接リウマチに伴う肺病編における可溶性イ
ンターリュウキン2レセプターの検討

難波次郎, 今城健二, 川端秀俊, 入江正一郎,
名部誠, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎,
貴谷光, 谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

気管支喘息に対するヒスタミン加 γ グロブリン
長期投与の臨床効果

谷崎勝朗, 貴谷光, 岡崎守宏, 河内和久,
御船尚志, 宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村
郁郎

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

LARの機序に関する検討—吸入抗原の気道局在
部位について—

武田勝行, 菅野尚, 角南宏二, 難波一弘,
辻光明, 宗田良, 高橋清, 木村郁郎, 谷崎
勝朗

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

気管支喘息に対する小柴胡湯の作用機序に関する
基礎的および臨床的検討

貴谷光, 岡崎守宏, 河内和久, 御船尚志,
谷崎勝朗, 宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村
郁郎

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

遅発型気道反応における気管支肺胞洗浄液及び血
清中の抗原特異的IgGサブクラス抗体の関与に
ついて

小栗栖和郎, 山県浩一, 難波康夫, 宗田良,
多田慎也, 高橋清, 木村郁郎, 谷崎勝朗:
第40回日本アレルギー学会総会(長崎)

(1990年11月)

老年者気管支喘息の臨床病態の特徴

御船尚志, 河内和久, 岡崎守宏, 貴谷光,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
第40回日本アレルギー学会総会(長崎)

(1990年11月)

減感作療法の作用機序に関する研究—IgGサブク
ラスとロイコトリエン産生能に及ぼす影響—

片木幸恵, 山県浩一, 谷本安, 小栗栖和郎,
辻光明, 清水一紀, 宗田良, 高橋清, 木村
郁郎, 谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

気管支喘息における温泉療法の臨床効果—即時的
効果と遠隔効果の比較—

貴谷光, 御船尚志, 河内和久, 岡崎守宏,
谷崎勝朗, 宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村
郁郎

第40回日本アレルギー学会総会(長崎)
(1990年11月)

老年者気管支喘息の臨床的特徴

御船尚志, 河内和久, 岡崎守宏, 貴谷光,
谷崎勝朗, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎
第32回日本老年医学会総会(高知)

気管支喘息患者末梢血のリンパ球及び顆粒球に及
ぼす各種漢方薬の影響

江田良輔, 金広有彦, 小塚明子, 高田穰,
清水一紀, 宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村
郁郎, 谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会（長崎）
（1990年11月）

気管支喘息患者末梢血好塩基球の表面抗原の解析
— 2-color flow cytometry (FCM) による —
高田穰, 高橋寿保, 谷本安, 角南宏二, 難波
一弘, 荒木雅史, 宗田良, 高橋清, 木村郁郎,
谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会（長崎）
（1990年11月）

各種サイトカインによる好塩基球遊走活性 (BC
A) に関する検討—フローサイトメトリー (FC
M) による高純度好塩基球精製法を用いて—
谷本安, 高橋寿保, 河田一郎, 武田勝行,
高田穰, 難波一弘, 宗田良, 高橋清, 木村
郁郎, 谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会（長崎）
（1990年11月）

喘息患者末梢血からの Epstein-Barr Virus
(EBV)-transformation 法を用いた抗カンジダ抗原
ヒト型モノクローナル抗体の作成

高田穰, 木村五郎, 山県浩一, 小栗栖和郎,
宗田良, 多田慎也, 高橋清, 木村郁郎,
貴谷光, 谷崎勝朗

第40回日本アレルギー学会総会（長崎）
（1990年11月）

Concanavalin-A (Con-A) 刺激ラット腹腔肥
満細胞の ^{45}Ca uptake に及ぼすアドレナリン作動
薬の影響

赤木克己, 谷水将邦, 前田昌則, 尾崎公考,
谷崎勝朗, 木村郁郎

第40回日本アレルギー学会総会（長崎）
（1990年11月）

（三朝分院産科婦人科）

子宮頸部の微細血管構築

奥田博之

岡山大学医学部附属環境病態研セミナー
（三朝）（1990年6月）

婦人病について

奥田博之

三朝町山田一区公民館部落学級
（三朝）（1990年11月）

更年期女性に対する助産婦の知識①—子宮癌—

奥田博之

鳥取県立倉吉総合看護専門学校保健助産学科
特別講義（倉吉）（1991年1月）

更年期女性に対する助産婦の知識②—子宮筋腫,
子宮内膜症, 更年期不定愁訴—

奥田博之

鳥取県立倉吉総合看護専門学校保健助産学科
特別講義（倉吉）（1991年1月）

共同研究

The management in the cervical carcinoma of
the stage IA 2

佐能孝, 中桐善康, 近藤恒正, 坂口幸吉,
奥田博之, 関場香

VIIth World Congress of Cervical Pathol-
ogy and Colposcopy. (Rome, ITALY)
（1990年5月）

Intra-arterial infusion chemotherapy of
CDDP with angiotensin II pressure for
cervical cancer

近藤恒正, 中桐善康, 佐能孝, 奥田博之,
関場香

VIIth World Congress of Cervical Pathol-
ogy and Colposcopy. (Rome, ITALY)

(1990年 5月)

New criteria for follow up after cold knife conization

広瀬徹, 中桐善康, 永原正夫, 坂口幸吉, 奥田博之, 関場香

VIIth World Congress of Cervical Pathology and Colposcopy. (Rome, ITALY)
(1990年 5月)

Glandular involvement in early cervical neoplasia

坂口幸吉, 奥田博之, 中桐善康, 関場香

VIIth World Congress of Cervical Pathology and Colposcopy. (Rome, ITALY)
(1990年 5月)

子宮腔部擦過細胞診にて悪性細胞を認めた卵巣癌の1例について

西井英, 中桐善康, 片山隆章, 佐能孝, 岡崎靖子, 奥田博之, 関場香

第10回日本臨床細胞診学会岡山支部会
(岡山) (1990年 6月)

子宮頸部腺癌の細胞診

広瀬徹, 中桐善康, 近藤恒正, 佐能孝, 岡崎靖子, 奥田博之, 関場香

第10回日本臨床細胞診学会岡山支部会
(岡山) (1990年 6月)

子宮頸部腺癌に対する術前昇圧動注化学療法

広瀬徹, 中桐善康, 近藤恒正, 佐能孝, 奥田博之, 関場香

第19回日本婦人科病理・コルポスコピー学会
(東京) (1990年 7月)

過去20年間の断端癌74症例の臨床病理学的検討

佐能孝, 中桐善康, 永原正夫, 林裕治, 奥田博之, 関場香

第19回日本婦人科病理・コルポスコピー学会
(東京) (1990年 7月)

当科における治療的円錐切除術の新基準によるIa期癌への応用

永原正夫, 坂口幸吉, 中桐善康, 石井良夫, 福井秀樹, 奥田博之, 関場香

第28回日本癌治療学会(東京) (1990年10月)

断端癌の年次推移よりみた臨床病理学的検討

新井富士美, 中桐善康, 佐能孝, 永原正夫, 奥田博之, 関場香

第28回日本癌治療学会(東京) (1990年10月)

術後放射線照射の面から検討した子宮頸部腺癌と扁平上皮癌の予後の違いについて

吉田京介, 林裕治, 中桐善康, 石井良夫, 福井秀樹, 奥田博之, 関場香

第28回日本癌治療学会(東京) (1990年10月)

組織内Pt濃度よりみた動注化学療法の投与方法

近藤恒正, 中桐善康, 佐能孝, 広瀬徹, 石井良夫, 河野一郎, 工藤尚文, 奥田博之, 関場香

第28回日本癌治療学会(東京) (1990年10月)

子宮頸部glassy cell carcinomaの1例

本郷淳司, 中桐善康, 佐能孝, 林裕治, 岡崎靖子, 奥田博之, 新太喜治, 関場香

第5回日本臨床細胞診学会中四連合会
(岡山) (1990年10月)